

2020年12月23日

経済調査室 市場情報課 田頭浩二

エイチ・エス 銘柄レポート

株式会社交換できるくん

「インターネットを利用した住宅設備機器の販売」

コード番号： 7695 主要上場市場：東証マザーズ

- 住宅設備機器の交換事業に特化
- eコマース事業

事業の内容 インターネットを利用した住宅設備機器の販売
市場区分 東京証券取引所 東証マザーズ
代表者の役職氏名 代表取締役社長 栗原 将
1単元の株式数 100株

当社は、大規模リフォームは行わず、住宅設備機器の交換事業に特化している。住宅オーナーの住宅設備機器の故障や劣化などによる機器交換時のニーズに対して、住宅設備機器と工事をセットで販売するeコマース事業を行っている。

◎最近の業績動向

決算年月	売上高 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当り 純利益(円)	1株当り 純資産(円)
2016年3月期	2,910	178	117	58.85	119.93
2017年3月期	3,411	189	-83	-41.63	78.30
2018年3月期	3,534	98	67	33.77	140.41
2019年3月期	3,426	-81	-135	-65.59	74.82
2020年3月期	4,008	171	133	64.51	139.34

(*) 上場時発行済株式数2,170,000株(予定) (会社資料より)

(*) 2018年3月期までは「会社計算規則」の規定により算出。2019年3月期よりEY新日本有限責任監査法人の監査を受けている。

(*) 2018年9月13日付で1株を10株、2019年3月14日付で1株を10株、2020年2月28日付で1株を100株に分割を実施しているが、2016年3月の期初に分割が行われたと仮定して1株当たりの数値を算出。

◎事業の内容

以下のような住宅設備機器について、当社のウェブサイトである「交換できるくん」を通じて顧客から注文を受け訪問による取付け工事を行っている。

「交換できるくん」は、故障や劣化などによる住宅設備機器の交換ニーズに対して、「住宅設備機器・交換工事」をセットでネット販売するサービス。

■主な取扱い内容

リフォーム箇所	取扱い商品
キッチンまわり	ビルトインガスコンロ、レンジフード、IHクッキングヒーター、ビルトイン食洗機、蛇口・水栓、キッチンカップボード
トイレ・洗面室・浴室まわり	トイレ、洗面化粧台、浴室暖房乾燥機、ガス給湯器
その他	換気扇、宅配ボックス

■サービス概路図



出所：会社資料より HS 証券作成

当社は、「交換できるくん」という Web 媒体を通じて、「IT を縦横に駆使したインターネット完結型のビジネスモデル」により、顧客に「透明性のある料金体系を提示し安心施工を約束すること」を事業コンセプトとしている。集客の要である「交換できるくん」という Web 媒体において、商品紹介、施工事例及びユーザーレビューといった情報を蓄積し、ユーザーに有益なコンテンツを提供している。

コンテンツ力が強化されることでサイト流入が増加し、それがユーザーからの見積り依頼の増加に繋がるという環境が当社の成長サイクルとなっている。

「IT を縦横に駆使したインターネット完結型」については、「交換できるくん」という Web 媒体を通じて、見積りの依頼から受注・工事日程の調整に至るまでの全ての工程を原則ネットのやりとりで完結させるものとなっている。

●媒体力



「透明性のある料金体系の提示」については、年間工事件数 3 万件超（2020 年 3 月期実績）の過去データを下に商品代・工事費などの費用を Web サイト上で「見積額＝お支払総額」と明瞭に開示し、料金に関する顧客の不安を払拭している。

具体的には、顧客において、見積りフォームに当社で指定した写真の送付と必要項目を記入してもらい、当社はその受領した情報と過去の類似案件を検索、参照することにより、個別訪問による現地調査を行わず、機器の設置可否・適合の判定。必要部材の有無、オプション工事の有無などを確認し、すべての費用を含んだ見積り作成が可能となっている。

ネットで見積りから受注までを完結することで営業工数を削減し、その分、低価格で提供できると同時に顧客の利便性の向上に資することができる。

●シンプルな工事価格

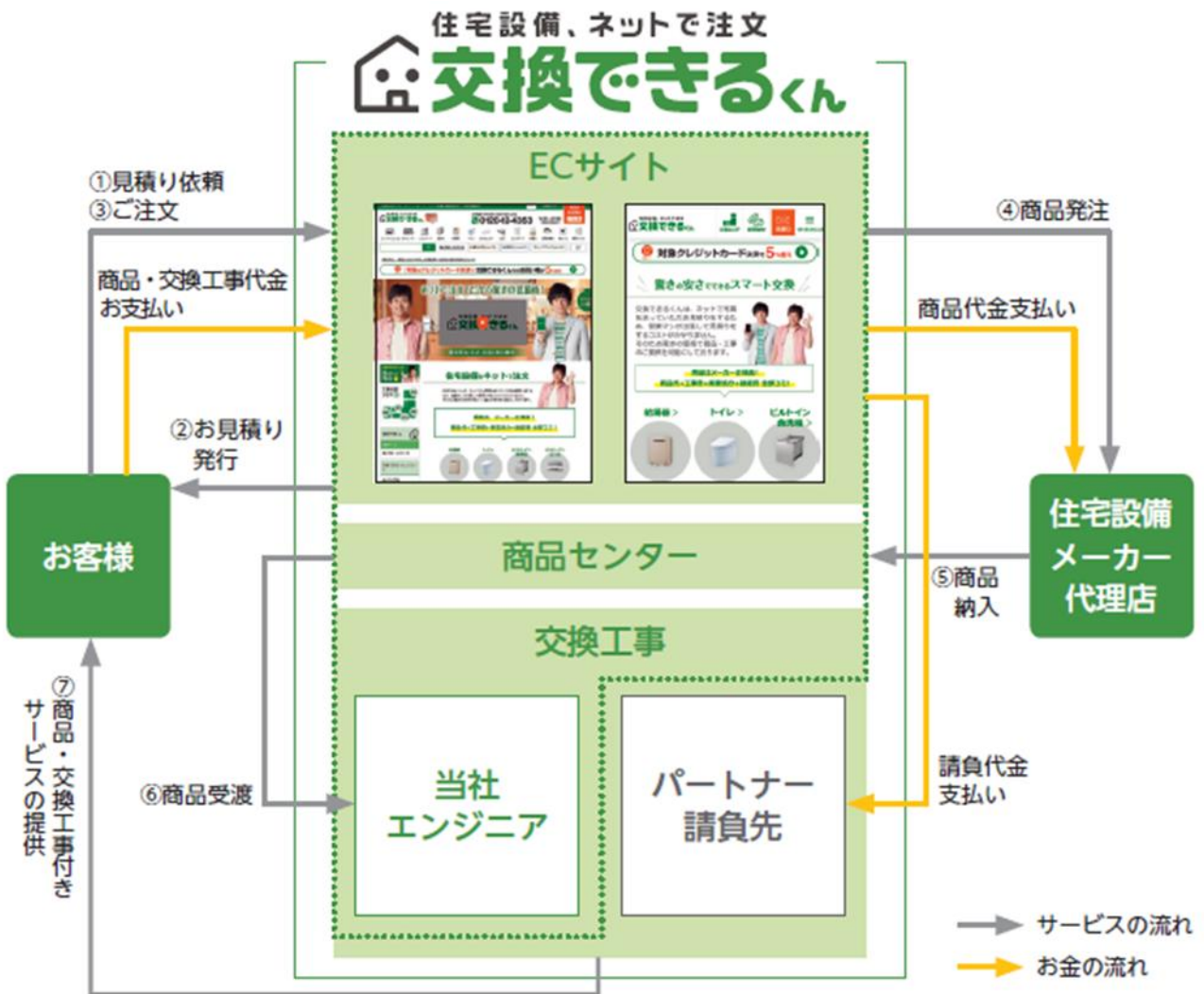


交換工事についての品質に関する顧客の不安については、施工部門の役職者によるスキルチェックを受け、スキルチェック表を用いたスキルの確認を行い、当社が定める施工水準を満たした正社員もしくは契約パートナー（施工業務契約に基づく）により施工をおこなっていること、最長 10 年間の工事補償（部位により 2 年間）を提供することで顧客の安心を担保している。

また、顧客の工事当日の不安を軽減させるため、工事担当者を Web サイトで紹介したうえで、訪問する工事担当者を事前に知らせるなどのきめ細かい施策も講じている。

さらに、最終的な支払いに際しては、クレジットカード払い、分割払い、現金払い、銀行振込といった多様な方法で対応するなど、常に顧客本位の事業モデルとなっている。

■ 事業系統図



出所：会社資料より HS 証券作成

【ご投資にあたって】

本レポートの記載の内容を参考にして国内金融商品取引所に上場する株式（売買単位未満を除く）を営業店でお取引をされる場合、約定代金に対して最大 1.0476%（税抜）（ただし約定代金の 1.0476%に相当する額が 3,000 円に満たない場合は 3,000 円（税抜）。手数料率等は取引チャネルにより異なります。）の委託手数料をご負担いただきます。

また、株式相場、金利水準、不動産相場、商品相場等の価格の変動等及び有価証券の発行者の信用状況（財務・経営状況含む）の悪化等、それらに関する外部評価の変化等により損失が生じるおそれ（元本欠損リスク）があります。信用取引などを行う場合には、対象となる株式等または指標等の価格変動により損失の額がおお客様の差し入れた委託保証金などの額を上回るおそれ（元本超過損リスク）があります。なお、商品毎に手数料及びリスク等は異なりますので、当該商品の目論見書及び契約締結前交付書面をよくお読みください。

【免責事項】

■本レポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されたものですが、エイチ・エス証券はその正確性、完全性、適時性を保証するものではありません。

■本資料に基づき投資を行った結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、エイチ・エス証券は、理由の如何を問わず責任を負いません。

■本資料は、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の銘柄等の勧誘、売買の推奨または相場動向の保証等を行なうものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、本資料をお客様ご自身のためにのみ、お客様の限りでご利用ください。なお、当社の事前の承諾なく、本資料の全部もしくは一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

【利益相反情報について】

■当社および関係会社又はその役職員は、本資料に記載された証券についてポジションを保有している場合があります。また、本資料に記載された会社に対して、引受等の投資銀行業務、その他のサービス提供の勧誘を行なう場合があります。

■当社の役員（会社法に規定する取締役、監査役又はこれに準ずる者をいう。）が、以下の会社の役員を兼務しております。

：澤田ホールディングス、エイチ・アイ・エス、クリーク・アンド・リバー社

(商号等) エイチ・エス証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 35 号

(加入協会) 日本証券業協会